

答えます！家読のQ&A



Q 忙しくて家読している時間がない

A 構えなくて大丈夫！

家読の取組み方は様々です。一緒に図書室に出かけたり、工作や料理の本と一緒に読んで作ってみたいするのも立派な「家読」の一つです。生活スタイルにあわせた本の楽しみ方を見つけてみましょう！

Q どんな本を読んだらいいの？

A 絵本 児童書がおすすめ！迷ったら図書室へ！

生涯学習センター図書室にはたくさんの図書があります。図書整理員がいるので、気軽に話しかけてくださいね。

おうちの方へ

家読のアドバイス

ポイント1 まずは、大人が楽しむところから

自分が楽しくないことを子どもに押しつけるような形になってしまうと、子どもは理不尽に思います。子どもに「読みなさい」ではなく、「一緒に楽しもう」という気持ちが大切です。

楽しい空間と時間を共有してみましょう！

ポイント2 感想は聞かなくても大丈夫

子どもに感想をきくと「おもしろかった」など模範的な回答になることがあります。感想に正解はありません。自然に子どもから「この場面がこう感じた」と話してくれるのを待ってみてもいいかもしれません。

問合せ先

山北町教育委員会
生涯学習課生涯学習スポーツ班

☎ 0465-75-3649 ☎ 0465-75-3661

✉ gakusyuu@town.yamakita.kanagawa.jp

山北町立生涯学習
センター図書室



山北町
電子図書館



山北町子ども読書活動推進事業



うちどく 家読のすすめ

- 家読とは 家読を知ろう！
- 取り組み 町の読書推進活動を紹介
- 答えます 疑問を一気に解決！



- ファミリー読書週間
- ブックスタート事業
- 山北町読書活動推進計画

町の読書活動はこちら▶



家読（うちどく）は、子どもの明るい未来を広げます

うちどく 家読とは



check
特別なルールは
ありません！

家族みんなで読書を
楽しんでみよう！
楽しんど話が弾んで
きつときなると時を
すこせるかも？

家読とは「家庭読書」の略語で、読書を通じて家族のコミュニケーションを図る取り組みのことです。読んだ本を家庭で話すことで、家族で話す時間を作ります。

- ✓ 家族のコミュニケーションの場を作れる
- ✓ テレビ、ゲームなどのし過ぎに気を配るようになる
- ✓ 家庭学習の基礎が養われる